

IRBの会議の記録の概要

2021年度 第9回受託研究(治験)審査委員会会議の記録の概要

開催日時	2022年1月25日(火) 14:00~14:30
開催場所	大会議室 (2F)
出席委員名	坪 尚武、松村 竜太郎、伊東 秀幸、今野 弘子、佐藤 星斗、小池 隆之、加羽 澤 誠、古山 陽一、土田 直子、射場 正男
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>1. 新規受託研究(治験)の承認の有無について</p> <p>議題1: アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブの第3相試験</p> <p>現時点までに得られている当該試験薬での安全性に関する評価及び当該試験の臨床的意義等に基づき、当該試験の受託の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 修正の上で承認する。</p> <p>承認条件: 同意説明文書を修正すること。</p> <p>2. 治験の継続等の適否について</p> <p>議題 1: アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性全身性エリテマトーデス(SLE)患者を対象とした anifrolumab (MEDI-546) の第Ⅲ相長期継続試験</p> <p>当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 2: アッヴィ合同会社の依頼による日本人活動性関節リウマチ患者を対象とした ABT-494 の第Ⅱb/Ⅲ相二重盲検比較試験</p> <p>当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 3: アッヴィ合同会社の依頼による活動性関節リウマチ患者を対象とした ABT-494 の第Ⅲ相二重盲検比較試験。</p> <p>当該治験薬投与中に発生した重篤な有害事象に関する報告、当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 4: ファイザー株式会社の依頼による、全身性エリテマトーデス患者を対象とした PF-06700841 の第2B相試験</p> <p>当該治験薬投与中に発生した重篤な有害事象に関する報告、当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 5: 日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3471851 の第Ⅱ相試験</p> <p>当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認する。</p>

	<p>議題 6： ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした、BMS-986165 の長期安全性及び有効性試験 当該治験薬投与中に発生した重篤な有害事象に関する報告、当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認する。</p> <p>議題 7： アムジェン株式会社の依頼による Efavaleukin Alfa (AMG592) の第 II b 相試験 当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認する。</p> <p>議題 8： 日本人被験者を対象とした全身性エリテマトーデスの国内第 2 相試験 当該治験薬投与中に発生した重篤な有害事象に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認する。</p> <p>議題 9： アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) を有する患者を対象としたアニフロルマブ皮下投与の第 III 相試験 当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認する。</p> <p>議題 10： 田辺三菱製薬株式会社の依頼による ALS 患者を対象とした MT-1186 の第 III 相試験 2 当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認する。</p> <p>議題 11： 田辺三菱製薬株式会社の依頼による ALS 患者を対象とした MT-1186 の第 III 相試験 3 当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認する。</p> <p>議題 12： 経腸栄養患者を対象とした EN-P09 の検証的試験 当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認する。</p> <p>議題 13： 糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第 III 相試験 当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認する。</p> <p>議題 14： ノバルティスファーマ株式会社の依頼による IgA 腎症を対象とした LNP023 の第 III 相試験</p>
--	---

当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

議題 15 : MorphoSys AG 株式会社の依頼による IgA 腎症患者を対象とした Felzartamab の第 II a 相試験

当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

【報告事項】

1. 迅速審査について

なし

2. 治験等終了(中止・中断)報告について

1) 整理番号：

「ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたセロンセルチブの第 2b 相試験」

治験責任医師：今澤 俊之先生

治験依頼者：ギリアド・サイエンシズ株式会社

報告資料：治験終了報告書（2021年12月24日）

3. その他

①NHO-CRB の結果報告について

<2022年1月11日開催分>

[新規試験]

1. 整理番号：-

なし

[継続試験]

1. 整理番号：29治9

「ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼によるBMS-986165の第 II 相試験」

治験責任医師：松村 竜太郎先生

治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

審議資料：安全性情報等に関する報告書（2021年12月2日、12月20日）

治験に関する変更申請書（2021年11月25日）

治験結果通知書（2022年1月11日付を受理）

2. 整理番号：2019 治 5

「従来型生物学的 DMARD の効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165 の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験」

治験責任医師：松村 竜太郎先生

治験依頼者：(治験国内管理人)IQVIA サービスーズジャパン株式会社

審議資料：安全性情報等に関する報告書（2021年11月29日、12月6日、

	<p style="text-align: right;">12月10日、12月17日)</p> <p>治験結果通知書 (2022年1月11日付を受理)</p> <p>3. 整理番号:2020 治 3 「関節リウマチ治療における GSK3196165 の長期安全性及び有効性を評価する試験」 治験責任医師:松村 竜太郎先生 治験依頼者:(治験国内管理人)IQVIA サービスーズジャパン株式会社 審議資料:安全性情報等に関する報告書 (2021年11月29日、12月6日、 12月10日、12月17日) 治験結果通知書 (2022年1月11日付を受理)</p> <p>4. 整理番号:2021 治 7 「活動性全身性エリテマトーデス成人患者を対象としたnipocalimabの多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間試験」 治験責任医師:松村 竜太郎先生 治験依頼者:ヤンセンファーマ株式会社 審議資料:治験に関する変更申請書 (2021年12月14日) 治験結果通知書 (2022年1月11日付を受理)</p> <p>②「前回 IRB 会議記録の概要」のホームページへの公表について承認された。</p> <p>4. その他 次回の治験審査委員会開催日について 2022年2月22(火) 14:00~15:00 の開催が了承された。</p>
特記事項	